

「環境への貢献」も「事業の成長」も、どちらも妥協しない。 未来は共創できる、クラレとなら。

私たちは今、かつてないほどの大きな課題を乗り越えようとしています。 安全な水の確保、フードロスの削減、バイオ・リサイクル原料への転換などに世界が挑戦しています。 クラレは、「世のため人のため、他人(ひと)のやれないことをやる」という使命のもと、 難題に立ち向かうお客様と共に、環境貢献と事業成長の両立に取り組んできました。 クラレは、化学が大きなポテンシャルを持っていることも、共創が新たな可能性を生むことも知っています。 そう、共に歩むことで「サステナブルな未来」が始まるのです。 未来は、ひとりでつくれない。

その可能性は、共創するもの。今から、ここから。





新たな可能性は、 ここから始まる。